



目標にむかって
認め合う
高め合う

昆中通信

校訓 拓く（英知・創造・愛郷）
自主性に富み生き生きと生活する人間
☆ 学力を身につけた生徒
☆ 意志の強固な生徒
☆ 体力の充実した生徒
☆ 思いやりのある生徒

令和8年6月22日（月）No.3

釧路町立昆布森中学校

新たな決意とスタートにあたり

校長 岩谷 拓実

病気療養で3か月の間、学校を不在にしました。学校の長として卒業式・入学式に出ることができず、卒業生・新入生、そして保護者の皆様に大きなご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

6月1日より職場に復帰し、新1年生、進級した2・3年生、新たに赴任した先生方を見て、嬉しかった半面、本当にご心配とご迷惑をおかけしたことを実感しました。今後の学校生活が、生徒一人一人に楽しく充実したものとなるよう、全力で取り組むことをあらためて強く決意した次第です。

今年度の重点取組のキーワードは「自己選択・自己決定」です。選択するためには、多くのことを知る必要があります。教員の指導はもとより、自らが調べ、体験し、身についた知識・経験を重ねる必要があります。そのような教育活動を通し、生徒自らが、自分の意志で最も良いと思える「選択」をすることができるよう、授業や行事など、全ての教育活動の中で、教員と生徒が互いに知恵を出し合い、工夫を重ねながら、毎日を送っていくよう取り組んでいきます。

また、自らが選ぶことも含め、自分のやることや意志を「決定」することにより、取り組みを「やらされるもの」ではなく「自分事」として強く意識

し、最後まで成し遂げる、人格の形成と成長を進めていきたいと考えています。昨年度、学校評価アンケートで「他者から自分が認められていると感じる」という項目についての結果が、約60%と他項目に比べ低い結果となっていました。我々教員が生徒一人一人の努力の過程を一層注意深く見取るとともに、生徒自身が「自分が何を目指しているのか」「自分が何を頑張っているのか」を見える化することも必要です。言葉にしなければ伝わらないことはたくさんあります。自分が自分に自信をもって「選択」し、「決定」したことが周囲にわかるようにし、その変化を互いに認め合うことにより他者を尊重し、互いに認め合うことができるようになると信じています。

先日引率してきた3年生の修学旅行での姿は、多くの不測の事態・上手くいかないときに仲間同士で意見を出し合い、協力して最適な行動がとれる成長した姿が見られました。今後、体育大会や参観日等、ご来校いただく機会がありますが、ぜひ生徒の成長の様子をご覧くださいますとともに、忌憚のないご意見をいただきますよう、心よりお願いいたします。

復帰初日の朝会后に、初対面の1年生が「校長先生、緊張しました？」と声をかけてくれました。その時、その優しい言葉が「戻ってきたんだ」言葉が本当に嬉しかったです。そういった生徒のやさしさを胸に、学校経営に全力で取り組むよう、努力いたします。今後とも、よろしくお願いたします。

7月 行事予定

日	曜	行事予定	①=学年
1	水	ALT 町研一斉研究部会	13:30 下校
2	木	部	
3	金	部	
4	土	知方学小運動会	
5	日	昆布森小運動会	
6	月	部 朝会 小学校振休	知小バスなし
7	火	部	
8	水	部 ALT 陶芸教室① 教育委員訪問	知小来校
9	木	生徒会活動 体育大会前日準備	
10	金	体育大会 給食あり	13:00 下校
11	土	9:30-11:40	
12	日	ぜひご来校を	
13	月	沿岸3校授業参観交流	～15日
14	火	部 校長会議	13:20 授業参観
15	水	部 ALT	14:15 進路説明会
16	木	地域連携部会②	14:50 学級懇談会
17	金	参観日・進路説明会・学級懇談会	
18	土		
19	日		
20	月	海の日	
21	火	部 ネット安全教室 教頭会議	
22	水	ALT 赤ちゃんふれあい③	職員会議
23	木	部 S C 12:30	
24	金	終業集会 大掃除	13:35 下校
25	土	夏休み	
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		

2年生 宿泊研修

釧路市・釧路町で防災をテーマにたっぷり学ぶ

5月28日(木)から1泊2日の日程で、2年生が宿泊研修を行いました。釧路市内の自主研修中心の宿泊研修ですが、今年度は「防災」をテーマに学習しました。

釧路町防災交流センターの「まりーふ」での避難所体験や津波避難タワー見学、釧路市民防災センターでの地震体験などを行いました。



修学旅行を見据えて、路線バスの利用、自主研修、バイキングや食べ放題なども盛り込み、日常では機会が少ないことの要領やマナーも学びました。

臨機応変、団結・譲り合いなど大切な経験ができました。



3年生 修学旅行

4人だけの大冒険

釧路▶札幌自主研修①▶Fヴィレッジ▶小樽水族館▶札幌自主研修②▶青少年科学館▶釧路

6月10日(水)から2泊3日の日程で、3年生が札幌・小樽・北広島方面の修学旅行に行ってきました。

バスの確保が困難な上、1名あたりの交通費が割高なため、JRを使った往復です。新札幌駅を拠点に交通系ICカードをフル活用し、すべて公共交通機関を利用した移動となりました。都会に住む人の生活スタイルです。



札幌市内や小樽市内の自主研修、北海道が誇る世界有数の野球場エスコンフィールドでの野球観戦、小樽水族館・札幌市青少年科学館を体験しました。

華やかな都会の便利さとともに、通勤ラッシュや喧噪など負の部分も体験し、釧路町での生活の良さも再発見できたことでしょう。実りある修学旅行になりました。

なお、早朝・夕方の釧路駅送迎にご協力いただきました保護者の皆様に深く感謝申し上げます。



昆布森小中合同引き渡し訓練

全国的に熊出没がニュースになっています。昆布森小・中学校では、6月2日(月)に熊の出没を想定した引き渡し訓練を行いました。中学校は12家庭(80%)にご参加いただきました。

児童生徒の安全を守る訓練でしたが、職員が安全かつ確実に子どもたちを保護者の元にお返すための大切な訓練でした。

夕見や別保で熊目撃情報が相次いでいます。危険ですので十分ご注意ください。



3校職員 町研小中連携部会①開催

令和9年度小学校統合、令和11年度義務教育学校化を控え、小中連携に一層力が入っています。どんな子どもに育てたいか、どんな学校にしたいか、そのためにはどんなことが必要かを沿岸3校職員で話し合いました。「地域に愛着を持つ子ども」「目標を持って学習に取り組む子ども」「毎日通いたくなる学校」「子ども一人一人をしっかり見とれる職員」など他にも多様な意見が出されました。これから、地域の声もふまえ、必要な準備をより具体的な形にしていきます。

新たな学校体制への期待がどんどん膨らみます。



第1回いじめアンケート

～いじめゼロをめざして～

5月末に行った第1回いじめアンケートの結果をお知らせします。

[回答数 16/17名]

項目		計
いやな思いをしたことがある		1
いじめられた時の相談相手	先生 8 友人 10 家族 13 なし 4 (他もなし 2) (複数選択可)	
友達がいやな思いをしているのを見た		0
相談窓口カードの存在を知っている		13
いじめは許されない	そう思う 15 そう思わない 0 わからない 1	

子どもの成長を阻害するいじめは、人格の完成を目指す教育の目的の対極にある行為です。

今回の調査で、いやな思いをしたことがあると回答した生徒は1名で内容も軽微なものでした。

昔は「いじめ＝深刻な心身に深刻なダメージを与える行為」でした。今は「いやな思いをした」時点でいじめと積極的に認知します。見逃しをなくし深刻ないじめに発展する芽を摘むためです。

よくよく聞けば「当人にも非があった」「思い通りにならなかった不満」というケースも多々あります。それでも、いやな思いの訴えには、共感しながら客観的に聞きます。そして、聞き取った事実を学校組織として複数の目で分析し、家庭と連携しながら解決を図ることで、生徒の人間関係形成力を高める指導に努めて参ります。

昆布森中学校の最新情報はHPから

最新情報に随時更新しています。こちらからブックマークをお願いします。

<https://konbumorijh.kushirocho.ed.jp/>

